

令和7年度

草加都市計画事業新田駅西口地区画整理事業
特別会計補正予算（第2号）

第 4 号議案

令和 7 年度草加都市計画事業新田駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算 (第 2 号)

令和 7 年度草加市の都市計画事業新田駅西口土地区画整理事業特別会計の補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 岁入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ 277,000 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 1,060,268 千円とする。

2 岁入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 岁入歳出予算補正」による。

（繰越明許費）

第 2 条 地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 213 条第 1 項の規定により、翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第 2 表 繰越明許費」による。

（地方債の補正）

第 3 条 地方債の変更は、「第 3 表 地方債補正」による。

令和 8 年 2 月 18 日提出

埼玉県草加市長 濑 戸 百合子

第1表 歳入歳出予算補正
歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
3 国庫支出金		99,989	△85,989	14,000
	1 国庫補助金	99,989	△85,989	14,000
5 繰入金		415,830	△18,211	397,619
	1 他会計繰入金	415,830	△18,211	397,619
8 市債		446,300	△172,800	273,500
	1 市債	446,300	△172,800	273,500
歳 入	合 計	1,337,268	△277,000	1,060,268

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
2 事 業 費		1,104,898	△277,000	827,898
	1 事 業 費	1,104,898	△277,000	827,898
歳 出	合 計	1,337,268	△277,000	1,060,268

第2表 繰越明許費

(単位 千円)

款	項	事業名	金額
2 事業費	1 事業費	公共施設整備等関連事業	379,800

第3表 地方債補正

変更

(単位 千円)

起債の目的	補正前	補正後
	限度額	限度額
土地区画整理事業	446,300	273,500

草加都市計画事業新田駅西口土地区画整理事業特別会計歳入歳出補正予算（第2号）事項別明細書

1 総括
(歳入)

(単位 千円)

款	補正前の額	補正額	計
3 国庫支出金	99,989	△85,989	14,000
5 繰入金	415,830	△18,211	397,619
8 市債	446,300	△172,800	273,500
歳入合計	1,337,268	△277,000	1,060,268

(歳 出)

款	補正前の額	補 正 額	計
2 事 業 費	1,104,898	△277,000	827,898
歳 出 合 計	1,337,268	△277,000	1,060,268

(単位 千円)

補 正 額 の 財 源 内 訳		
特 定 財 源		
国県支出金	地 方 債	そ の 他
△85,989	△172,800	
△85,989	△172,800	

2 歳 入
(款) 3 国庫支出金

(項) 1 国庫補助金

目	補正前の額	補 正 額	計
1 土地区画整理事業費国庫補助金	99,989	△85,989	14,000
計	99,989	△85,989	14,000

(款) 5 繰 入 金

(項) 1 他会計繰入金

1 一般会計繰入金	415,830	△18,211	397,619
計	415,830	△18,211	397,619

(款) 8 市 債

(項) 1 市 債

1 土地区画整理事業債	446,300	△172,800	273,500
計	446,300	△172,800	273,500

3 国庫支出金

5 繰 入 金

8 市 債

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
1 土地区画整理事業費補助金	△85,989	社会資本整備総合交付金

1 一般会計繰入金	△18,211	一般会計繰入金

1 土地区画整理事業債	△172,800	土地区画整理事業債

3 歳 出
(款) 2 事 業 費

(項) 1 事 業 費

目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			一般財源	
				特 定 財 源				
				国県支出金	地 方 債	そ の 他		
1 土地区画整理事業費	1,104,898	△277,000	827,898	△85,989	△172,800		△18,211	
計	1,104,898	△277,000	827,898	△85,989	△172,800		△18,211	

2 事 業 費

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
12 委託料	△12,000	◎事業推進関連事業 ・物件調査積算等委託料 △12,000 △3,000 ・事業推進等委託料 △9,000
18 負担金、補助及び交付金	△5,000	
21 補償、補墳及び賠償金	△260,000	◎公共施設整備等関連事業 ・水道布設等工事費負担金 △5,000 ・補償、補墳及び賠償金 △260,000

地 方 債 補 正 に

区 分	令 和 5 年 度 末 現 在 高	令 和 6 年 度 末 現 在 高	令和7年度中		
			令和7年度中起債見込額		
			補正前の額	補 正 額	補正後の額
土地区画整理事業債	1,867,461	2,193,283	[196,300] 642,600	△ 172,800	[196,300] 469,800
合 計	1,867,461	2,193,283	[196,300] 642,600	△ 172,800	[196,300] 469,800

[]は、繰越等により、本年度中に借り入れる前年度の同意債等で、下段の額に含まれています。

関する調書

(単位 千円)

増減見込み			令和7年度末現在高見込額	
令和7年度中元金償還見込額			補正前の額	補正後の額
補正前の額	補正額	補正後の額		
146,059		146,059	[196,300] 2,689,824	[196,300] 2,517,024
146,059		146,059	[196,300] 2,689,824	[196,300] 2,517,024

補正予算参考資料

令和 7 年度草加都市計画事業新田駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算
(第 2 号)

草加都市計画事業新田駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算（第 2 号）については、歳入歳出予算及び地方債の補正並びに繰越明許費の設定を行うものであります。

歳入歳出予算の補正は、既定の歳入歳出予算総額 1,337,268 千円から、歳入歳出それぞれ 277,000 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 1,060,268 千円とするものであります。

その内容は、歳入については、国庫支出金 85,989 千円、繰入金 18,211 千円及び市債 172,800 千円の減額を行うものであり、歳出については、事業費 277,000 千円の減額を行うものであります。

繰越明許費の設定については、公共施設整備等関連事業を令和 8 年度へ繰り越しを行うものであります。

地方債の補正については、土地区画整理事業債の限度額の変更を行うものであります。